



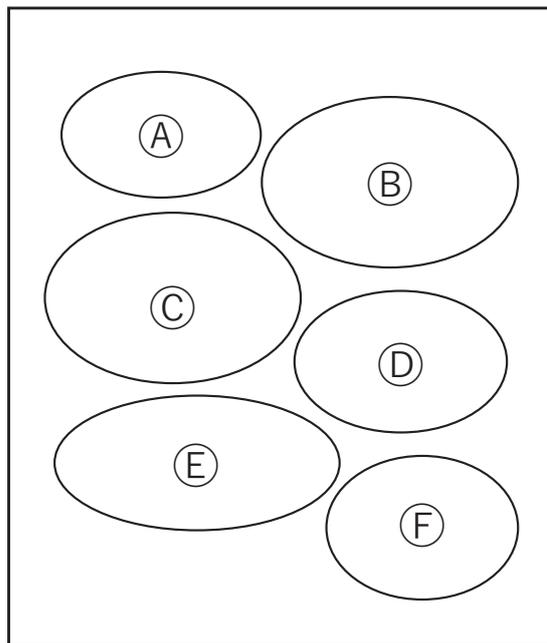
ケンセツミライ HOKKAIDO

北海道の社会資本整備2024



令和6年(2024年)4月
北海道 建設部

<表紙の写真について>



- ① 高規格道路 旭川東神楽道路（旭川市・東神楽町）
- ② 望月寒川（札幌市）
- ③ 十勝岳 火山砂防施設（上富良野町）
- ④ オホーツク公園（網走市）
- ⑤ 思考力を競うコンストラクション甲子園
- ⑥ 職員ドローン操作研修

はじめに

■策定の背景と趣旨

北海道は日本の国土の約2割を占める広大な面積を有し、中央部には日高山脈や石狩山地、天塩山地などの山々が連なり、それらを源流とした石狩川、十勝川など河川の下流域には、石狩平野、十勝平野などが広がっています。また、北海道は千島火山帯に属しているほか、活火山やカルデラ湖なども多く分布しています。さらには、四方を海に囲まれ、半島や岬、湾などの多様な海岸地形を有し、日本を代表する湿原や潟湖などもあります。気候は、積雪寒冷な亜寒帯気候に属しており、四季の変化に富み、豊かな自然環境や美しい景観に恵まれています。

北海道では、明治2（1869）年に政府により開拓使が設置されて以降、豊富な資源や広大な国土を利用し、国全体の安定と発展に寄与することなどを目的に、これまで約1世紀半に渡り、道路や、堤防、ダム、砂防施設、公園、公共施設などの社会資本が整備されてきましたが、全国に比べると未だ整備水準が低い状況です。

近年、人口減少や高齢化、切迫する巨大地震や激甚化する気象災害、新型コロナウイルス感染症の影響による社会の変化などにより、北海道の社会資本整備を取り巻く社会情勢は大きく変化し、建設産業の担い手不足や防災・減災、国土強靱化の更なる取組、今後一斉に更新期を迎える公共土木施設の老朽化対策など、多くの困難な課題に直面しています。

長期にわたる新型コロナウイルス感染症への対応は、国民の行動や価値観に変化をもたらし、都市部の密を避けた、自然豊かな地方での生活への関心が高まっています。また、近年飛躍的に発達している情報・通信技術を、都市や暮らしの中に積極的に取り入れた「デジタル社会の実現」に向けた取組や、将来の気候変動を緩和し適応するための脱炭素社会を目指す「ゼロカーボン北海道の実現」に向けた取組なども本格化しています。

道内では、2023年に「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」が札幌で開催され、グリーントランスフォーメーションなどの重要性が共有されたほか、「アドベンチャートラベル・ワールドサミット（ATWS）」、「全国豊かな海づくり大会」など、気候変動、観光、環境などに関連する国際的な会議などが開催されました。2024年には、1月に「2024ふゆトピア・フェア in 北広島」が開催され、7月には「全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議(GEWEX)」が日本で初めて札幌市で開催されます。

このような社会変化を見据えつつ、道内各地域のニーズに応え、将来にわたって安全・安心で心豊かに住み続けることができる活力ある地域社会を構築し、地域の「稼ぐ力」を高めていくためには、社会資本の現状や将来像を地域の方々と共有し、地域と一体となって社会資本の整備・維持管理に取り組んでいくことが重要です。そしてまた、若者や子ども達にも社会資本の役割を理解し、魅力を感じてもらうことで、次代の社会資本整備を担う力になってくれることを期待しています。

こうした思いから北海道建設部が所管している施策や事業を取りまとめた「ケンセツミライHOKKAIDO～北海道の社会資本整備2024～」を策定しました。これからも、地域の声をお聴きしながら、職員一同力を合わせ、『輝きつづける北海道』をめざして、計画的かつ効率的な社会資本整備に取り組んでまいります。



2024年3月
北海道 建設部長 白石 俊哉

目次

I. 北海道の地域特性と課題	
1. 広域分散型の地域構造と社会資本の状況	・・・ P3
2. 人口減少・高齢化の状況	・・・ P5
3. 頻発する自然災害	・・・ P6
4. 社会資本の老朽化	・・・ P7
5. 積雪寒冷な気候	・・・ P8
II. 日本の安定と発展に貢献する北海道	
1. 食料安全保障の強化に貢献	・・・ P9
2. 2050年カーボンニュートラルの実現に貢献	・・・ P9
3. 次世代半導体のプロジェクトに貢献	・・・ P10
4. 道民の命を守り、国全体の強靱化に貢献	・・・ P10
5. 観光立国の実現に貢献	・・・ P10
III. 社会情勢の変化	
1. カーボンニュートラル社会の実現に向けた動き	・・・ P11
2. コロナ禍を踏まえた新たな生活様式の拡大	・・・ P11
3. デジタル社会の実現に向けた動き	・・・ P12
4. 観光振興と国際交流の拡大	・・・ P12
【コラム①】重要文化財 北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)	・・・ P13
IV. 社会資本整備の基本方針と主要施策	
1. 社会資本整備における重点事項と主要施策	・・・ P15
2. 北海道の社会資本整備	・・・ P16
①5つの重点事項	・・・ P16
②各事業における施設整備の方向性	・・・ P17
3. 重点事項と主要施策の取組	・・・ P21
①防災・減災、国土強靱化	・・・ P21
【コラム②】胆振東部地震の災害復旧について	・・・ P29
②インフラメンテナンス	・・・ P32
③持続可能な社会・経済の形成	・・・ P36
④ゼロカーボン北海道の実現	・・・ P45
⑤デジタル社会の実現	・・・ P50
4. 空港事業、漁港事業	・・・ P55
①空港事業(総合政策部所管)	・・・ P55
②漁港事業(水産林務部所管)	・・・ P57
V. ケンセツミライトピックス	
1. 2023～2024年の社会資本整備を取り巻く出来事	・・・ P59
2. 動画で見るケンセツミライHOKKAIDO	・・・ P64
VI. 2024年度の主な事業	
参考資料	

※本文中の2次元バーコードから関連する資料等のWEBサイトにアクセスできます。

※本文中の<>は参考資料の頁を示します。